

番号	科目名	単位数	学年	学科(系列・類型)	必修・選択
109	保健	1	1年	全学科	必修

履修条件、選択上の留意事項等

科目の目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

評価の観点とその趣旨

① 知識・技能	・現代社会と健康について、理解を深めること。 ・安全な社会生活について、理解を深めるとともに、応急手当を適切にすること。
② 思考・判断・表現	・現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し、判断するとともにそれらを表現することができる。 ・安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。
③ 主体的に学習に取り組む態度	・自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもつことができる。 ・生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力をつけている。

評価の方法

- ・知識・技能の点検、確認、分析（定期テスト、小テスト、応急手当スキルテスト、学習プリント・ノート等）
- ・記述の点検、確認、分析（学習プリント・ノート、グループワーク等）
- ・行動の観察、確認（課題レポートやその他提出物等への取組状況、授業への取組状況 等）

学習計画

月	単元 (項目)	題材 (使用教科書項目)	単元や題材など内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	安全な社会生活	(ア)安全な社会づくり ・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・交通安全	安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であることを理解している。	○		
			安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。		○	
5			課題解決に向けた話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○
6		(イ)応急手当の意義 ・応急手当の意義 ・日常的な応急手当 ・心肺蘇生法	応急手当には、正しい手順や方法があり、傷害や疾病の悪化を軽減できることや時間とともに身体が損なわれていくことを理解している。	○		
			心肺蘇生法などの応急手当の方法を理解し、適切に行うことができる。	○		
			安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。		○	
			応急手当の実習などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○
7	現代社会と健康	(ア)健康の考え方 ・国民の健康課題 ・健康の考え方と成り立ち ・健康の保持増進のための適切な意思決定や行動選択と環境づくり	国民の健康水準の向上や疾病構造の変化について理解している。	○		
9			健康の考え方について、課題を発見し、解決の方法を思考し、判断するとともに、それらを表現することができる。		○	
			健康の考え方について、健康に関する資料を見つかったり、自分達の生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○
10		(イ)現代の感染症とその予防	感染症の発生や流行、その予防について、理解している。	○		
			感染症とその予防について、課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。		○	
			感染症とその予防について、課題解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○

11		(ウ)生活習慣病などの予防と回復	健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。	○		
			生活習慣病などの予防と回復について、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、個人の取組や社会的な対策を整理している。		○	
			生活習慣病の予防や回復について、課題解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○
12	1	(エ)喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 ・喫煙、飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	喫煙と飲酒が生活習慣病などの要因になることや、薬物乱用が心身の健康や社会に深刻な影響を与えていることについて理解している。	○		
			喫煙や飲酒、薬物乱用について、課題を発見し、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。		○	
			喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、課題解決に向けた話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○
2		(オ)精神疾患の予防と回復 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患への対処	精神疾患の予防と回復には、調和のとれた生活の実践や早期の心身の不調への気づき、様々な方法でストレスを緩和することが重要であることを理解している。	○		
			精神疾患の予防と回復について、課題を発見し、健康を支える環境づくりと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。		○	
			精神疾患の予防と回復について、課題解決に向けた話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組んでいる。			○